

貸借対照表
(2024年3月31日現在)

リエネルミエ株式会社

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	171,816,873	流動負債	75,427,020
現金及び預金	89,638,955	買掛金	11,263,120
売掛金	14,227,441	1年以内返済予定長期借入金	50,000,000
未収入金	16,000,000	未払費用	5,499,400
前払費用	2,039,830	未払法人税等	8,664,500
未収消費税等	49,910,647	固定負債	400,000,000
固定資産	520,291,419	長期借入金	400,000,000
有形固定資産	519,902,741	負債合計	475,427,020
構築物	21,553,341	(純資産の部)	
機械装置	536,446,659	株主資本	216,681,272
減価償却累計額	△ 38,097,259	資本金	100,000,000
無形固定資産	388,678	資本剰余金	100,000,000
施設利用権	352,678	資本準備金	100,000,000
電話加入権	36,000	利益剰余金	16,681,272
		その他利益剰余金	16,681,272
		繰越利益剰余金	16,681,272
		(うち当期純利益)	16,489,528
		純資産合計	216,681,272
資産合計	692,108,292	負債・純資産合計	692,108,292

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）
定額法によっております。

② 無形固定資産（リース資産を除く）
定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金
債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

2. 会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

当社は従来、有形固定資産の減価償却方法について、定率法（ただし、1998年4月1日以降取得した建物並びに2016年4月1日以降取得した建物附属設備及び構築物については定額法）を採用していましたが、当事業年度より定額法に変更しております。

3. 貸借対照表に関する注記

関係会社に対する金銭債権債務	
短期金銭債権	16,000千円
長期金銭債権	－千円
短期金銭債務	66,723千円
長期金銭債務	400,000千円

4. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高	
営業取引による取引高	
売上高	－千円
仕入高	99,487千円
営業取引以外の取引高	33,650千円

5. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度 期首株式数(株)	当事業年度 増加株式数(株)	当事業年度 減少株式数(株)	当事業年度末 株式数(株)
普通株式	4,000	0	0	4,000

(2) 剰余金の配当に関する事項

① 配当金支払額
該当事項はありません。

② 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの
該当事項はありません。

6. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額	50,170円32銭
(2) 1株当たり当期純利益	4,122円38銭